



2022年3月期 第1四半期決算説明

2021年8月6日

 山一電機株式会社

ご説明内容

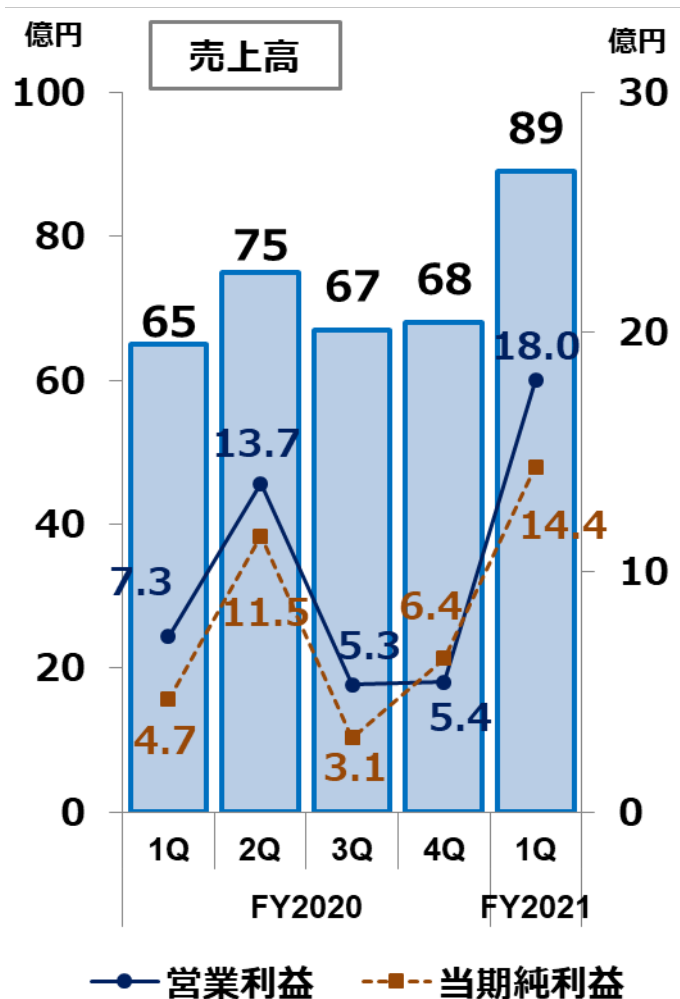
- 【1】 FY2021 第1四半期業績結果
- 【2】 FY2021 通期予想
- 【3】 自己株式取得の状況
- 【4】 配当について

本説明資料内に記載の各事業名の略称について

事業名	事業名略称
テストソリューション事業	TS事業
コネクタソリューション事業	CS事業
光関連事業	OPT事業

FY2021 第1四半期業績結果

好調な半導体市場に牽引され、四半期会計期間として
当社史上最高営業利益を更新いたしました。



単位：億円	FY2020 1Q 実績	FY2021 1Q 実績	前年 同期比	前年同期 増減率
売上高	65	89	24	36.9%
営業利益	7.3	18.0	10.7	145.9%
経常利益	6.6	18.4	11.8	176.6%
当期純利益	4.7	14.4	9.7	206.7%
EPS (円)	22.02	67.59	45.57	----
BPS (円)	1071.16	1223.10	151.94	----

為替レート	FY2020/1Q	FY2021/1Q	増減
USD (円)	107.62	109.49	1.87
EUR (円)	118.48	131.96	13.48

FY2021 第1四半期 事業別業績結果

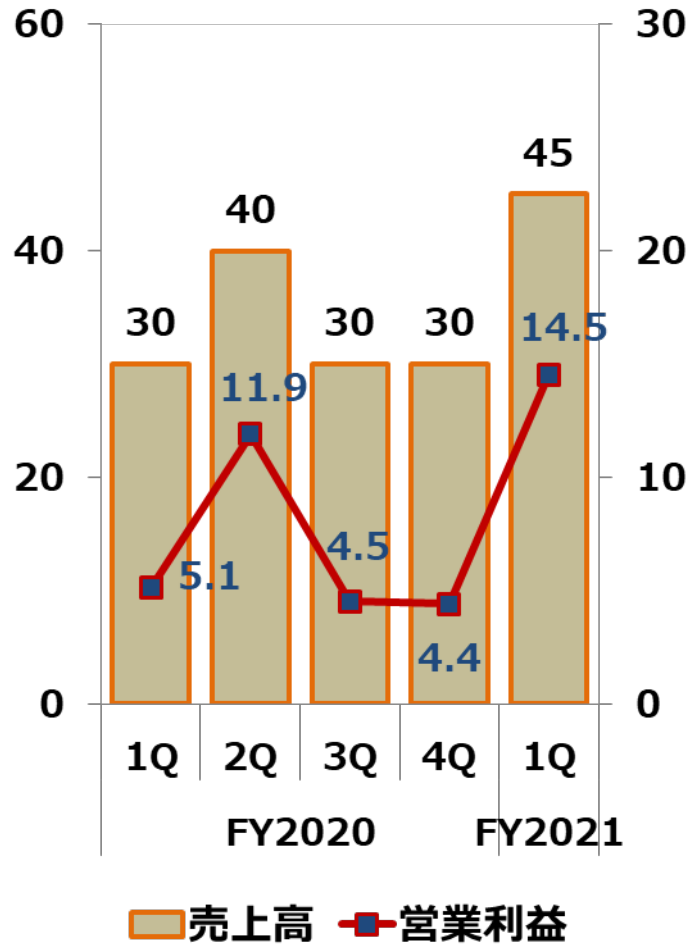
単位：億円		FY2020 1Q 実績	FY2021 1Q 実績	前年 同期比	前年同期 増減率
TS事業	売上高	30	45	15	47.9%
	営業利益	5.1	14.5	9.4	180.8%
CS事業	売上高	29	39	10	32.8%
	営業利益	2.2	2.9	0.7	30.6%
OPT事業	売上高	4	3	-1	-12.5%
	営業利益	0.3	0.5	0.2	52.4%
その他	営業利益 (連結調整額)	▲ 0.4	▲ 0.0	0.4	----
合計	売上高	65	89	24	36.9%
	営業利益	7.3	18.0	10.7	145.9%

FY2021 第1四半期 TS事業業績結果

TS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	+15億円	47.9%
営業利益	+9.4億円	180.8%

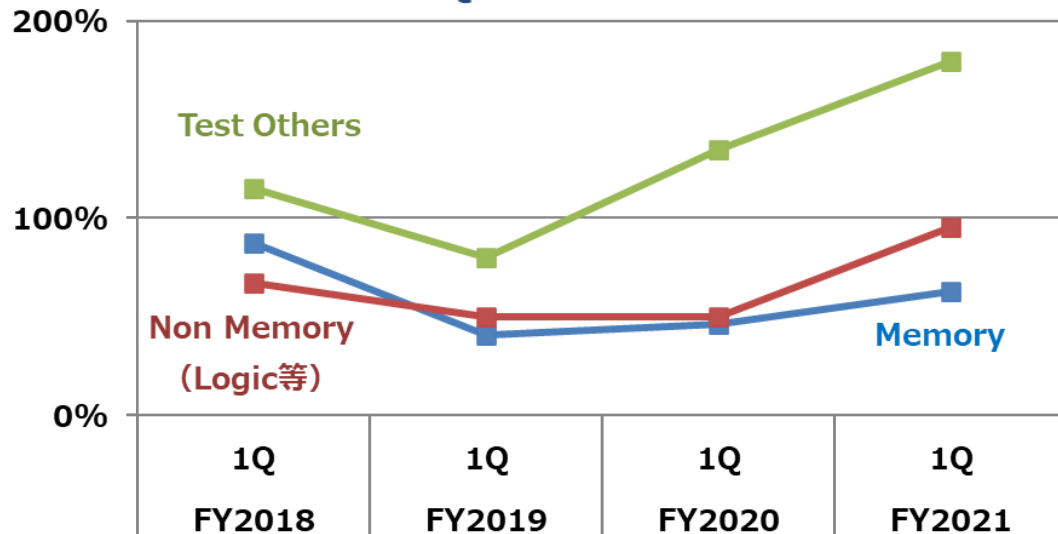
単位：億円

TS事業



- ◆テスト用ソケットはスマホ用CPU向け新製品が好調に推移
- ◆ロジック半導体用ソケットは車載ADAS向け製品およびPC・サーバー向けも好調に推移
- ◆メモリ半導体用ソケットはNAND用が好調に推移したもののDRAM用は低調な状況

2017年度1Q売上を100%としての推移

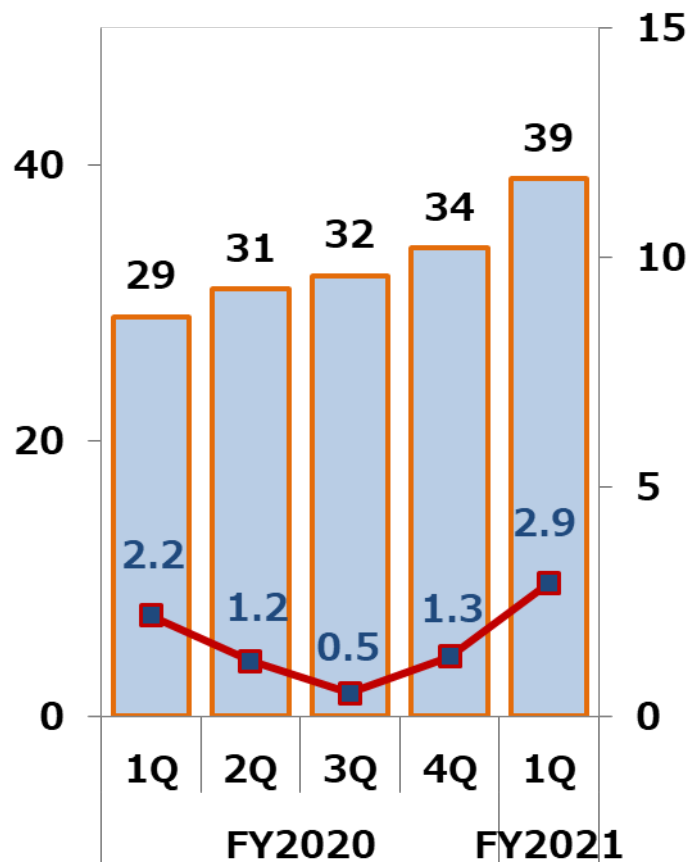


FY2021 第1四半期 CS事業業績結果

CS事業	前年同期比	前年同期増減率
売上高	+10億円	32.8%
営業利益	+0.7億円	30.6%

単位：億円

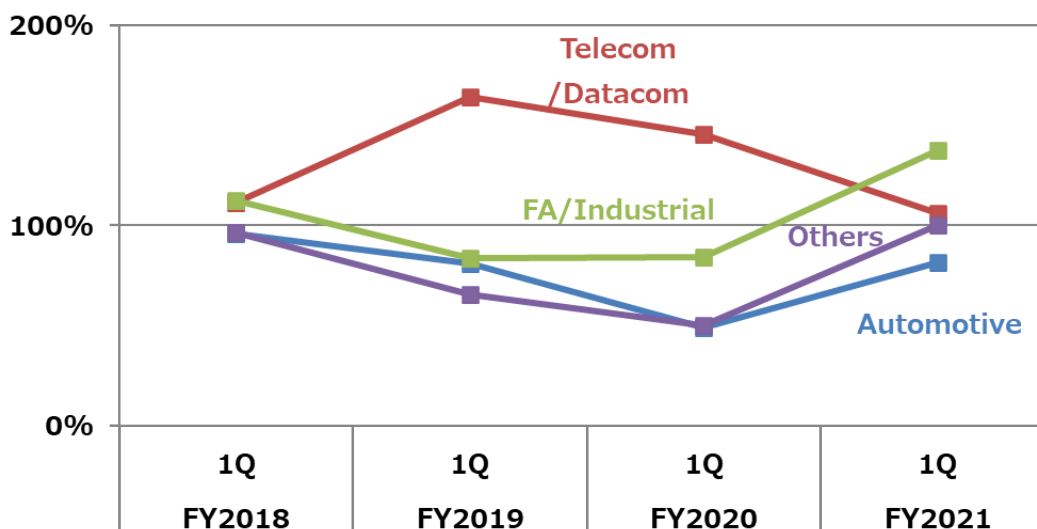
CS事業



■売上高 ■営業利益

- ◆ 車載・産機市場向け製品は需要回復により好調に推移
- ◆ 通信市場向けは米中経済摩擦影響による主要顧客の在庫調整および生産調整の影響が継続

2017年度1Q 売上を100%としての推移



貸借対照表

単位：億円	2021年 3月末	2021年 6月末	増減額	注記
流動資産	206.4	218.7	12.3	売上債権（*）：11.3億円増加
固定資産	148.1	148.1	0.0	
資産合計	354.6	366.9	12.3	
流動負債	72.4	74.8	2.4	仕入債務：2.2億円増加
固定負債	25.6	28.5	2.9	長期借入金：2.9億円増加
負債合計	98.0	103.4	5.4	
純資産合計	256.5	263.4	6.9	
負債純資産合計	354.6	366.9	12.3	

* 売上債権 = 受取手形・売掛金・電子記録債権

FY2021 1Q 為替影響

通貨	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減
USDレート (円)	107.62	109.49	+1.87
EURレート (円)	118.48	131.96	+13.48



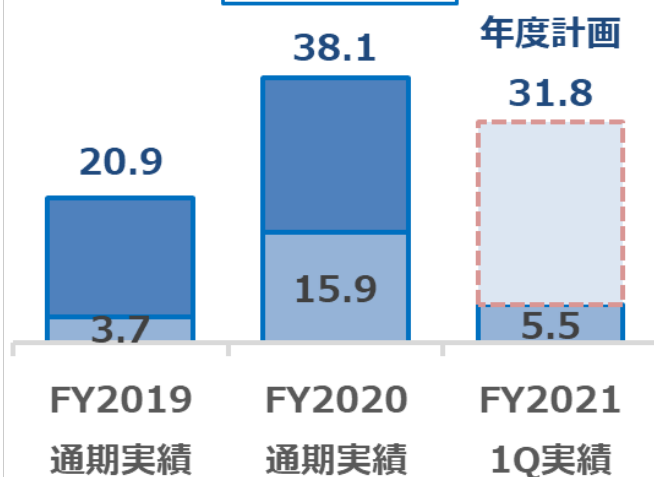
対前年同期為替影響額	
売上高	3.1億円
営業利益	0.9億円

通期の為替感応度 (1円影響額/年間)	売上高影響額	営業利益影響額
USD	1.6億円	0.9億円
EUR	0.6億円	0.1億円

設備投資・減価償却費

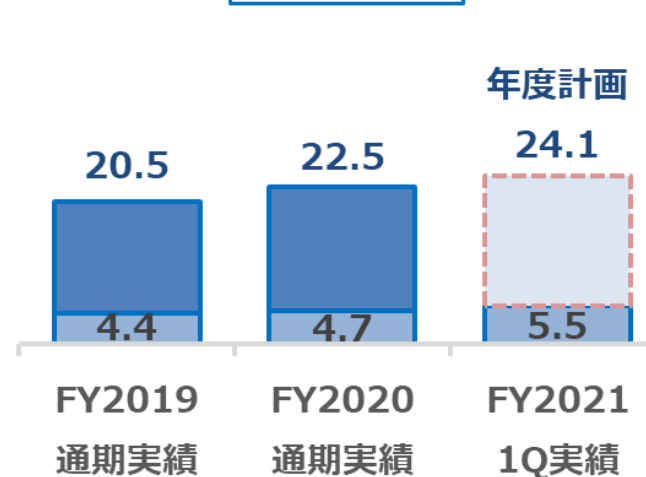
単位：億円

設備投資額

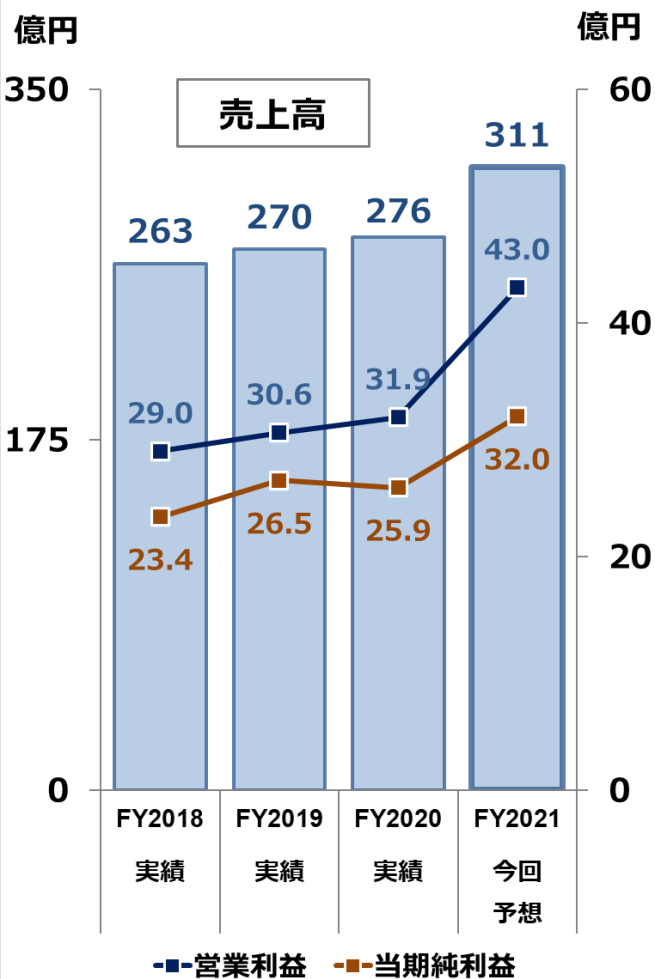


単位：億円

減価償却費



FY2021上期および通期 修正業績予想



単位：億円	FY2020 実績		FY2021 予想					
	上期	通期	上期 期初予想	上期 今回予想	期初 予想比	通期 期初予想	通期 今回予想	期初 予想比
売上高	140	276	152	168	16	295	311	16
営業利益	21.1	31.9	23.2	30.2	7.0	37.0	43.0	6.0
経常利益	20.4	31.4	22.7	29.7	7.0	36.0	42.0	6.0
当期純利益	16.2	25.9	18.0	23.0	5.0	28.0	32.0	4.0
EPS (円)	76.13	121.10	----	108.00	----	----	150.63	----

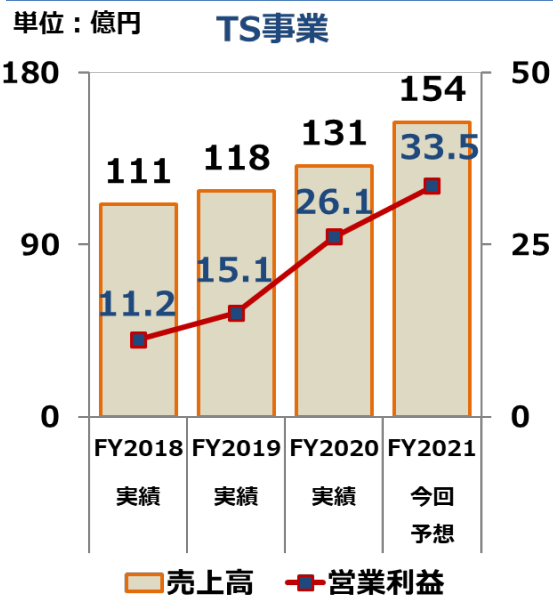
2021年度連結業績予想の前提となる為替レート

為替レート	FY2020	FY2021	増減
USD (円)	106.06	109.00	2.94
EUR (円)	123.70	129.00	5.30

FY2021上期および通期 事業別修正業績予想

単位：億円		FY2020 実績		FY2021 予想					
		上期	通期	上期 期初予想	上期 今回予想	期初 予想比	通期 期初予想	通期 今回予想	期初 予想比
TS事業	売上高	70	131	73	90	17	138	154	16
	営業利益	17.1	26.1	17.5	24.5	7.0	27.5	33.5	6.0
CS事業	売上高	61	128	69	69	0	140	140	0
	営業利益	3.5	5.4	5.0	5.0	0.0	8.1	8.1	0.0
OPT事業	売上高	8	16	9	9	0	17	17	0
	営業利益	0.6	1.0	0.7	0.7	0.0	1.4	1.4	0.0
その他	営業利益 (連結調整額)	▲ 0.2	▲ 0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	売上高	140	276	152	168	16	295	311	16
	営業利益	21.1	31.9	23.2	30.2	7.0	37.0	43.0	6.0

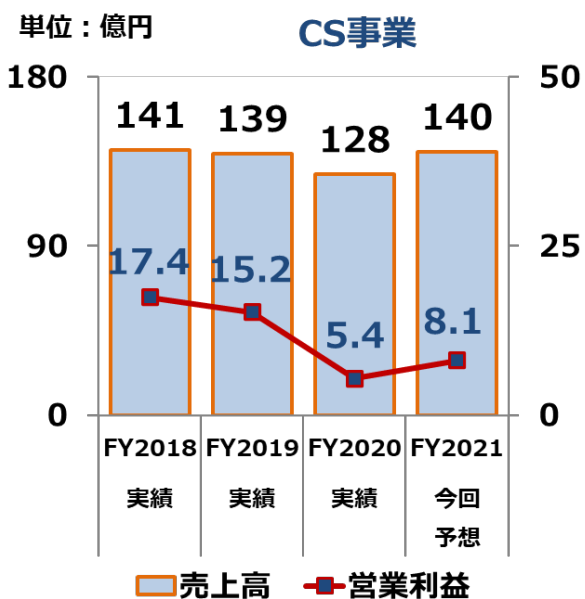
FY2021通期 事業別業績予想



2022年3月期の見通しは、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は進むものの、収束が見通し難いことに加え、強まる米中経済摩擦の影響、半導体不足による自動車をはじめ各種電子機器の生産調整が続いており先行は、見通しにくい状況が続くものと予想されます。

TS事業

- ◆ テストソケットは上期好調維持を見込むが、下期は次年度の新製品開発期間となる見込み
- ◆ メモリ半導体用ソケットは下期後半から新製品が立ち上る見込み
- ◆ ロジック半導体用ソケットは車載ADAS向けを中心に順調な推移が続くと共に PC・サーバー用が堅調な推移を見込む



CS事業：

- ◆ 車載・産機市場向け製品は需要回復基調が続く見込み
- ◆ 通信市場向けは米中経済摩擦の影響を受け厳しい状況が続く見込み

進行中の自己株式取得案件の状況

取締役会決議内容				自己株式取得実績 (2021年7月30日現在 約定ベース)	
決議日	取得上限株数 (単位：株)	取得上限金額	取得期間 (約定日基準)	取得株数 (単位：株)	取得金額
2021年5月28日	300,000	500,000,000円	2021年6月1日～2021年8月31日	255,400	424,950,600円

【4】配当について

2021年度 配当金について

中間配当予想（1株当たり15円）の修正はございません。

当社グループは、中期経営計画にて配当性向30%を目指すことを公表し、2018年度より継続して30%を維持しております。本年度の年間配当額は配当性向30%を基準に、2022年3月期 期末決算時の純利益額にて調整させていただきます。

ご清聴ありがとうございました

(第2四半期決算発表日 2021年11月5日(金) 15:00予定)

※注意事項

本資料は、2021年8月6日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更する場合があります。

問合せ先：経営管理部広報課 古畑 利之

TEL：03-3734-7661 FAX: 03-3734-0120

<http://www.yamaichi.co.jp>

E-mail: furuhata@yamaichi.co.jp